2026年11月13日

各　位

上場会社名　株式会社　大垣共立銀行
代 表 者 名　取締役頭取　林　敬治
（コード番号　8361 東証プライム・名証プレミア）
問 合 せ 先　執行役員経営企画部長 伊藤 博朗
（TEL.　0584－74－2111 ）

期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年11月13日開催の取締役会において、2026年５月15日に公表しました2027年３月期の期末配当につきまして、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。なお、期末配当につきましては、2027年６月開催予定の定時株主総会の決議を経て正式に決定する予定であります。

記

１．期末配当予想の修正の内容

	１株当たり配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想 （2026年５月15日）		15円00銭	―
今回修正予想		22円00銭	―
当期実績	75円00銭		
前期実績 （2026年３月期）	55円00銭	95円00銭	150円00銭

※　当社は2026年10月１日を効力発生日として普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。2027年３月期（予想）の１株当たり期末配当金は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、１株当たり年間配当金合計は「－」としております。なお、株式分割を考慮しない場合の修正後の2027年３月期（予想）の１株当たり期末配当金は110円00銭、１株当たり年間配当金は185円00銭となります。

２．修正の理由

当社は、経営の健全性の維持・内部留保による財務体質の強化を図りつつ、株主の皆さまへ安定的な配当を実施することを利益配分の基本的な方針としております。それを前提としたうえで、安定配当を基本的な株主還元とし、今後の自己資本比率の水準や業績の見通し、外部環境などを総合的に判断し「配当拡大」や「自己株式の取得」による追加的な株主還元を実施し、総還元性向30%程度を目標としています。

こうした方針のもと、2027年３月期の業績が当初予想を上回る見込みとなったことなどを総合的に判断した結果、１株当たり期末配当金を前回予想の15円から22円にすることといたしました。

以　上